

第 21 回日本水環境学会シンポジウム
(2018 年 9 月 4～5 日, 於：島根大学松江キャンパス)

	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場	E 会場	F 会場	G 会場	H 会場	特別会場	玄関ロビー	
9 月 4 日 (火)	午前 9:00～12:30	将来の水環境の変化 と水供給の課題 (将来の水環境変化 に対応した水供給シ ステム研究委員会)	若手研究紹介 (オルガノセッション)	環境技術実証事業で 実証した水質浄化等 技術 (本部企画)	沿岸や水辺の環境保 全研究の最前線, 宍道湖・中海のいま (湿地・沿岸域 研究委員会)		身近な自然を 見る・観る・診る ～その実践と課題～ (身近な生活環境 研究委員会)	環境エンジニアリング における 電気化学的技術 (電気化学的技術 研究委員会)		受付 企業展示	
	昼休み 12:40～13:30										
	午後 13:30～17:00	水・資源回収と水処理 (産業排水の処理・回 収技術研究委員会)	MS 技術を使った 環境微量化学物質の 追求 (MS 技術研究 委員会)	農産業に関わる水・ バイオマス利用の システムを考える (農産業に関わる水・ バイオマス循環技術 研究委員会)	熱帯亜熱帯地域にお ける地域の暮らしと 沿岸域を含めた陸水 環境の現状・課題 (熱帯・亜熱帯地域 水環境研究委員会)	ツールボックスア プローチによる衛生学 的水質評価 (水中の健康関連 微生物研究委員会)	嫌気性微生物を利用 したプロセス研究の 最新の動向 (嫌気性微生物処理 研究委員会)	データは何を語る か? : フィールド/ プロセスデータから の機構解明と予測 (微生物生態と 水環境工学 研究委員会)	ノンポイント汚染 研究成果の社会還元 への展望 (ノンポイント汚染 研究委員会)		
	17:10～17:50								メタウォーター賞 受賞者講演		
18:00～20:00	懇親会：ニコラ (島根大学学生食堂)										
9 月 5 日 (水)	午前 9:00～12:30				湖沼・河川をフィー ルドにした環境教育 の実際と課題 (水環境教育研究委 員会 (WEE21))					特別講演 「中海・宍道湖の 現状と課題」	受付 企業展示
	昼休み 12:40～13:30								ランチョンセミナー		
	午後 13:30～17:00	流域規模での化学物 質管理：測定手法と 影響評価 (2) (水環境と洗剤 研究委員会)	有用生物等の浄化機 能評価を踏まえた環 境保全再生対策技法 のアジア展開新戦略 (生物膜法 研究委員会)	今, 地域の水環境行 政を創造する (本部企画 (戦略企 画委員会): 全国環 境研協議会共催)	水環境をシステムとし て評価する解析手法 -アンケート調査を 中心に- (システム解析 研究委員会)	地表水が先か, LED-UV が先か ～UV 技術の 「明るい」未来～ (紫外線を利用した 水処理技術 研究委員会)	毒性削減評価 (TRE) と毒性同定 評価 (TIE) (バイオアッセイ による安全性評価 研究委員会)	日本の汽水域 その現状と課題 (汽水域研究委員会)	膜処理が生み出す, 「新しい価値」 (膜を利用した水処 理技術研究委員会)		

9月4日(火) 午後

B会場(202教室) 13:30~17:00

MS技術を使った環境微量化学物質の追求

(MS技術研究委員会)

(座長:八木正博(神戸市・環保研))

- 13:30~13:50 都内水環境中における生活由来物質のリスク評価……………°西野貴裕,加藤みか(東京都・環科研),東條俊樹(大阪市・環科研セ),松村千里(兵庫県・環研セ),長谷川瞳(名古屋市・環科調セ),宮脇 崇(福岡県・保環研),下間志正(東京都・環科研)
- 13:50~14:10 水道水中農薬のGC/MSスクリーニング分析法の開発と実試料への適用……………°小林憲弘,土屋裕子(国医食衛研),高木総吉(大阪健安基研),宮脇 崇(福岡県・保環研),門上希和夫(北九州市大),五十嵐良明(国医食衛研)
- 14:10~14:30 さまざまな災害による化学物質汚染……………°中野 武(大阪大・環安研管セ),羽賀雄紀,吉識亮介,松村千里(兵庫県・環研セ),Vladimir P. Beskoski(ベオグラード大学)
- ポスター発表(ハイブリッド形式) / 口頭 14:40~15:30,ポスター前での自由討議 15:20~16:40
(座長:松村千里(兵庫県・環研セ))
- 14:40~14:45 非負値行列因子分解によるGC/MSスキャンクロマトグラムデータからの化合物ピークの検出……………°大塚宜寿,蓑毛康太郎(埼玉県・環科国セ),橋本俊次(国環研)
- 14:45~14:50 名古屋市内における河川水中有機化学物質のスクリーニング分析……………°長谷川瞳(名古屋市・環科調セ),西野貴裕(東京都・環科研),東條俊樹(大阪市・環科研セ),松村千里(兵庫県・環研セ),宮脇 崇(福岡県・保環研)
- 14:50~14:55 環境水中超極性物質の網羅分析法開発に向けての試験溶液調製法……………°八木正博,吉野共広,向井健悟(神戸市・環保研)
- 14:55~15:00 地下水汚染源推定のための人工甘味料の分析……………°竹峰秀祐(埼玉県・環科国セ)
- 15:00~15:05 大阪府内における有機リン酸エステル系難燃剤の河川水中濃度について……………°大山浩司,小野純子,矢吹芳教(大阪府・環農水総研)
- 15:05~15:10 短鎖塩素化パラフィンにおけるESCIとAPCIによる分析結果の違い……………°羽賀雄紀(兵庫県・環研セ),岩村幸美(環境調査研修所),吉識亮介,松村千里(兵庫県・環研セ)
- 15:10~15:15 熱分解GC/MSによる水中の微小ポリエチレンとポリスチレンの分析……………°谷口省吾,篠田龍之輔,田辺将彦,坂本ゆりか,尾崎博明(大阪産大)
- 15:15~15:20 船舶エンジンすす中の有機汚染物質分析……………°松村千里,羽賀雄紀,吉識亮介,中坪良平(兵庫県・環研セ),今 吾一(海技教育機構航海訓練所),岡村秀雄(神戸大・内海環教研セ),段 智久(神戸大・海事科学),東條俊樹(大阪市・環科研セ),長谷川瞳(名古屋市・環科調セ),宮脇 崇(福岡県・保環研),西野貴裕(東京都・環科研),中野 武(大阪大・環安研管セ)
- (座長:中野 武(大阪大・環安研管セ))
- 16:40~17:00 総合討論